



# 学校だより

バンクーバー補習授業校

2025年度  
第24号  
2026・2・27

## 学年をこえて広がるつながり

### 6年生がリードする小学部の縦割り活動

小学部では、6年生が中心となって全体をリードする形で、昼休みに縦割り活動を行いました。上級生が下級生に声をかけながら活動を進める姿が多く見られ、学年を越えた関わりが自然に広がっています。

2月21日の活動では、児童会としてバザーに出品した手作り工芸品の収益金を活用して購入した長縄を使い、小学部全体で長縄遊びを行いました。子どもたちは声を掛け合いながら楽しく体を動かしていました。



縦割り活動は、異なる学年の児童が関わることで、思いやりや協力する姿勢、上級生としての責任感を育む大切な機会です。6年生にとってはリーダーとしての自覚を深める場となり、下級生にとっては上級生の姿に憧れ、身近なモデルから学ぶ機会となっています。

今後も、縦割り活動を本校の学校文化として継承し、学年を超えたつながりを育んでいきたいと考えております。



# 学習成果を伝え合う場・・・

## ～ 令和7年度 「課外授業作品展」 ～

2月14日、カフェテリアの特設会場にて、課外授業作品展を開催し、児童生徒や保護者が作品を鑑賞しました。

本校では、通常授業終了後の放課後に、図工と書道の課外授業を実施してきました。作品展当日は、子どもたちが時間をかけて取り組んできた渾身の作品が並びました。

図工の活動は、自分の思いや感じたことを形や色で表現する力を育むとともに、試行錯誤しながら創り上げる過程を通して、創造性を養います。また、書道の学びは、文字に親しみながら毛筆を使って表現する経験を通して、日本語の美しさや文字文化に触れる大切な機会となっています。毛筆で身に付けた運筆や字形への意識は、日常の硬筆に生かされます。



## 「望ましい学級経営」をテーマに職員研修

### 子どもたちの成長を支える学級集団

2月7日の放課後、今年度の研修主題「望ましい学級経営」の下、職員研修を実施しました。

望ましい学級集団づくりは、児童生徒の人間形成に計り知れない影響を与えます。また、ルール・マナーを大切にし、互いを尊重し合える集団は、学習効果の高い集団へとつながります。本校では本年度、各教員がそれぞれに工夫を重ねながら、より良い学級づくりを目指して日々の実践を積み重ねてきました。

研修会当日は、各教員が学級経営の工夫や実践について発表し合い、それぞれの取組の成果や課題を共有しました。互いの実践に学び合うことで、新たな視点や気づきを得る機会となりました。

